

平成 26 年 11 月期（平成 25 年 11 月 15 日～平成 26 年 11 月 14 日）決算短信

平成 26 年 12 月 12 日  
上場取引所 東証

ファンド名 国際のETF VIX短期先物指数  
コード番号 1552  
連動対象指数 円換算したS&P500 VIX短期先物指数  
主要投資資産 指数連動有価証券  
売買単位 1口  
管理会社 国際投信投資顧問株式会社  
代表者名 取締役社長 田中 裕之  
問合せ先責任者 ディスクロージャー部長 永田 英二

URL <http://www.kokusai-am.co.jp>

TEL (03) 5221-6110

有価証券報告書提出予定日 平成27年2月12日  
分配金支払開始予定日 —

I ファンドの運用状況

1. 平成 26 年 11 月期の運用状況（平成 25 年 11 月 15 日～平成 26 年 11 月 14 日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 26 年 11 月期	14,762	(101.0)	△151	(△1.0)	14,611	(100.0)
平成 25 年 11 月期	9,878	(99.0)	102	(1.0)	9,980	(100.0)

(2) 設定・解約実績

(千口未満切捨て)

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成 26 年 11 月期	8,360	19,070	10,174	17,256
平成 25 年 11 月期	3,670	5,620	930	8,360

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×1)
	百万円	百万円	百万円	円
平成 26 年 11 月期	14,937	325	14,611	847
平成 25 年 11 月期	9,999	18	9,980	1,194

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
平成 26 年 11 月期	0
平成 25 年 11 月期	0

2. 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

有・無

② ①以外の会計方針の変更

有・無

## II 財務諸表等

## 国際のETF VIX短期先物指数

## (1) 【貸借対照表】

	第3期計算期間末 (平成25年11月14日現在)	第4期計算期間末 (平成26年11月14日現在)
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
預金	13,457,194	19,427,795
金銭信託	629,044	224,427
コール・ローン	106,832,990	154,672,658
社債券	9,878,506,517	14,762,904,243
未収利息	87	127
流動資産合計	9,999,425,832	14,937,229,250
資産合計	9,999,425,832	14,937,229,250
負債の部		
流動負債		
未払金	-	299,868,195
未払受託者報酬	2,539,798	3,558,516
未払委託者報酬	15,746,698	22,062,747
その他未払費用	203,123	284,619
流動負債合計	18,489,619	325,774,077
負債合計	18,489,619	325,774,077
純資産の部		
元本等		
元本	109,458,284,400	225,922,765,692
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△99,477,348,187	△211,311,310,519
元本等合計	9,980,936,213	14,611,455,173
純資産合計	9,980,936,213	14,611,455,173
負債純資産合計	9,999,425,832	14,937,229,250

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	第3期計算期間	第4期計算期間
	自 平成24年11月15日 至 平成25年11月14日	自 平成25年11月15日 至 平成26年11月14日
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取利息	60,291	88,606
有価証券売買等損益	△9,964,999,705	△4,214,935,389
為替差損益	2,608,642,925	2,504,543,913
その他収益	1,683,965	1,654,630
営業収益合計	△7,354,612,524	△1,708,648,240
営業費用		
受託者報酬	4,822,679	6,168,172
委託者報酬	29,900,524	38,242,512
その他費用	2,108,114	2,925,784
営業費用合計	36,831,317	47,336,468
営業利益又は営業損失(△)	△7,391,443,841	△1,755,984,708
経常利益又は経常損失(△)	△7,391,443,841	△1,755,984,708
当期純利益又は当期純損失(△)	△7,391,443,841	△1,755,984,708
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額(△)	-	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△38,049,574,346	△99,477,348,187
剰余金増加額又は欠損金減少額	10,426,480,000	123,454,672,376
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	10,426,480,000	123,454,672,376
剰余金減少額又は欠損金増加額	64,462,810,000	233,532,650,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	64,462,810,000	233,532,650,000
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△99,477,348,187	△211,311,310,519

( 3 ) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	第 4 期計算期間 自 平成 25 年 11 月 15 日 至 平成 26 年 11 月 14 日
1. 運用資産の評価基準及び評価方法	(1) 社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価に当っては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。 (2) 為替予約取引 原則として、計算期間末日の対顧客先物相場の仲値によって計算しております。
2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益及び為替予約取引による為替差損益の計上基準 約定日基準で計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

第 3 期計算期間末 (平成 25 年 11 月 14 日現在)	第 4 期計算期間末 (平成 26 年 11 月 14 日現在)
1. 計算期間の末日における受益権の総数 8,360,700 口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 17,256,551 口
2. 投資信託財産計算規則第 55 条の 6 第 1 項第 10 号に規定する額 元本の欠損 99,477,348,187 円	2. 投資信託財産計算規則第 55 条の 6 第 1 項第 10 号に規定する額 元本の欠損 211,311,310,519 円
3. 計算期間の末日における 1 単位当たりの純資産の額 1 口当たりの純資産額 1,194 円	3. 計算期間の末日における 1 単位当たりの純資産の額 1 口当たりの純資産額 847 円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第 3 期計算期間 自 平成 24 年 11 月 15 日 至 平成 25 年 11 月 14 日	第 4 期計算期間 自 平成 25 年 11 月 15 日 至 平成 26 年 11 月 14 日
分配金の計算過程 該当事項はありません。	分配金の計算過程 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

第3期計算期間 自平成24年11月15日 至平成25年11月14日	第4期計算期間 自平成25年11月15日 至平成26年11月14日
<p>(1) 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」(に基づいて定められた投資ガイドライン及び運用計画)に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>(2) 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は「(有価証券に関する注記)」に記載しております。</p> <p>これらは、市場リスク(価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなど)、信用リスク、及び流動性リスク等に晒されております。</p> <p>また、当ファンドは、信託財産に属する資産の効率的な運用に資することを目的として、為替予約取引を行っております。当該デリバティブ取引は、市場価格の変動に係るリスクを有しております。</p> <p>(3) 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、運用部門から独立した部門が、信託財産の運用に係る法令、信託約款等の遵守状況や、「(2) 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク」に記載したリスクについてのモニタリングを行い、その結果に基づき経営陣・運用部門その他関連部署へ報告を行っております。</p> <p>① 市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、ファンドの運用方針等を踏まえ、組入資産が保有するリスクを把握・分析することにより、リスク管理を行っております。</p> <p>② 信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、クレジット市場の動向及び組入資産の発行体信用状況の変化等をモニタリングすることにより、リスク管理を行っております。</p> <p>③ 流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、市場規模及び商品流動性の状況等について、把握・分析することにより、リスク管理を行っております。</p> <p>(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明</p> <p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p>	<p>(1) 金融商品に対する取組方針</p> <p style="text-align: center;">同左</p> <p>(2) 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は「(有価証券に関する注記)」に記載しております。</p> <p>これらは、市場リスク(価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなど)、信用リスク、及び流動性リスク等に晒されております。</p> <p>また、当ファンドは、信託財産に属する資産の効率的な運用に資することを目的として、為替予約取引を行っております。当該デリバティブ取引は、市場価格の変動に係るリスクを有しております。</p> <p>(3) 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p style="text-align: center;">同左</p> <p>① 市場リスクの管理</p> <p style="text-align: center;">同左</p> <p>② 信用リスクの管理</p> <p style="text-align: center;">同左</p> <p>③ 流動性リスクの管理</p> <p style="text-align: center;">同左</p> <p>(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明</p> <p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における契約額等であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>

2. 金融商品の時価等に関する事項

第 3 期計算期間末 (平成 25 年 11 月 14 日現在)	第 4 期計算期間末 (平成 26 年 11 月 14 日現在)
<p>(1)貸借対照表計上額、時価及びその差額 貸借対照表上の金融商品は、原則としてすべて時価評価されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>(2)時価の算定方法 有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。</p> <p>派生商品評価勘定 —</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1)貸借対照表計上額、時価及びその差額 同左</p> <p>(2)時価の算定方法 有価証券 同左</p> <p>派生商品評価勘定 「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 同左</p>

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第 3 期計算期間末 (平成 25 年 11 月 14 日現在)	第 4 期計算期間末 (平成 26 年 11 月 14 日現在)
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
社債券	△5,816,382,023	△925,893,255
合計	△5,816,382,023	△925,893,255

(デリバティブ取引に関する注記)

第 3 期計算期間末 (平成 25 年 11 月 14 日現在)

該当事項はありません。

第 4 期計算期間末 (平成 26 年 11 月 14 日現在)

取引の時価等に関する事項

デリバティブの取引の契約額等、時価及び評価損益

区分	種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち 1 年超 (円)		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	買建	299,873,480	—	299,873,480	—
	アメリカ・ドル	299,873,480	—	299,873,480	—
合計		299,873,480	—	299,873,480	—

(注)時価の算定方法

為替予約取引

1. 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。
  - ①計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。
  - ②計算期間末日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によって評価しております。
    - イ) 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに算出したレートを用いて評価しております。
    - ロ) 計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いて評価しております。
2. 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客相場の仲値により評価しております。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

第 3 期計算期間 自 平成 24 年 11 月 15 日 至 平成 25 年 11 月 14 日	第 4 期計算期間 自 平成 25 年 11 月 15 日 至 平成 26 年 11 月 14 日
該当事項はありません。	該当事項はありません。

(元本の増減)

第 3 期計算期間末 (平成 25 年 11 月 14 日現在)		第 4 期計算期間末 (平成 26 年 11 月 14 日現在)	
期首元本額	48,056,804,400 円	期首元本額	109,458,284,400 円
期中追加設定元本額	73,577,040,000 円	期中追加設定元本額	249,664,440,000 円
期中一部解約元本額	12,175,560,000 円	期中一部解約元本額	133,199,958,708 円

(4)【附属明細表】

第1 有価証券明細表

① 株式(平成26年11月14日現在)

該当事項はありません。

② 株式以外の有価証券(平成26年11月14日現在)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
社債券	アメリカ・ドル	VIX SHORT BARC2012 NOTE	1,199,678,000.00	55,317,152.58	
		VIX SHORT JPM1503 NOTE	105,990,000.00	71,784,907.20	
	小計	銘柄数:2 組入時価比率:101.0%	1,305,668,000.00	127,102,059.78 (14,762,904,243) 100.0%	
合計				14,762,904,243 (14,762,904,243)	

(注1)通貨種類毎の小計欄の( )内は、邦貨換算額であります。

(注2)合計金額欄の( )内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

(注3)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

財務諸表における注記事項として記載しているため省略しております。